

中学校給食の全員給食について（概要）

1、基本方針

子どもたちが健やかに育つ環境づくりを進めるため、中学校において多彩で栄養バランスに配慮されたデリバリー方式による全員給食を導入します。

現在のランチボックス形式の主食と副食一品を食缶形式に変更し、主食と副食一品については、温かい給食の提供と食事量の調節に対応します。

生徒全員に栄養バランスのとれた給食を提供することで、充実した学校生活の実現と、健全な食生活を実践できるための基礎を培います。

また、全員給食による学校内での昼食内容の統一により、学校給食を活用した食育の推進を図るとともに、子育て支援にも寄与します。

2、内容

- 1) 令和4年度2学期より、市内中学校給食のデリバリー方式による全員給食実施
- 2) 全員給食に伴いシステム改修（給食費システム等）
- 3) 給食の内容の見直し：温かいご飯と温かいおかず（1品）を食缶による配膳方式



<イメージ>

3、今後の予定

令和2年（2020年）9月7日～基本方針のパブリックコメント実施（28日まで）

11月 基本方針の策定

令和3年（2021年）中学校給食の事業者選定、導入準備

令和4年（2022年）2学期より中学校給食の全員給食開始